

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	小動物園
所在地	鹿屋市向江町 29 番 1 号
指定管理者	名称： <u>公益社団法人 鹿屋市シルバー人材センター</u> 代表者： <u>理事長 西蘭 琢己</u> 住所： <u>鹿屋市向江町 29 番 1 号</u> 連絡先： <u>0994-40-3382</u>
モニタリングの実施経過	●月例報告（毎月） ●現地調査（2月）1回 ●その他（ ） ●事業決算の確認 ●利用者アンケート（毎月実施）
担当部課 (問い合わせ先)	建設部 都市政策課公園管理室 43-2111 内線 3440・3414

【モニタリングの総合評価】

- 来園者の立場に立った管理に心掛けていた。
- 環境美化をはじめ、来園者の利便性、利用促進を図ることができた。
- 定期的な施設点検等を行い、その都度必要に応じた措置を講じ、園内等での事故も無く安全管理に努めることができた。
- シルバー便りやホームページ等により利用促進及び周知を行っていた。

【今後の業務改善に向けた考え方】

≪指定管理者が実施・検討する事項≫

- 施設の現状を踏まえ、さらなる利用者促進に向けた取り組みを行う。
- トイレ利用者へのマナー向上に向けた貼紙等行い啓発運動に努める。
- 駐車場の確保
- 動物の確保

≪施設所管課が実施・検討する事項≫

- 施設等の改修・改善を検討
- 小動物確保の検討

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）	
①合目的性・公平性・効果性	市民が良好に利用できるよう適切な維持管理、平等性の確保、利用促進の取り組み等、施設目的に合致した運営管理となっている。
(2)業務内容	
① 機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）	シルバー人材センター会員を従事させることで、高齢者の知識・経験を活かしつつ公園利用者への利用促進と創意工夫が図られている。また、来園者の親しみやすいキャラクターや外観を整備し、施設の環境整備に伴う快適な空間の創出に取り組んでいる。HPや広報誌による広報活動にも取り組んでいる。
②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）	適切に実施されており、責任ある運営と管理体制を組織全体で対応している。
③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）	毎月の事業報告書等の提出や事務処理も適正に行われている。
④安全性（安全管理・緊急時等の対応）	施設の定期点検も実施されており、緊急時の連絡体制も整っていた。また、警察とも連携し、パトロール強化の要請等行い、安全確保と事故防止に努めている。
⑤社会性（環境等への配慮）	施設内及び周辺環境へも細心の注意を払いながら、定期的な除草、清掃作業等実施している。
(3)事業収支	
①経済性	コスト削減を図りつつ、利用促進のため適切な経費配分により良好な施設管理が実施されている。
(4)団体の経営状態	
①経営の健全性	経営の健全性については問題ない。

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施設名	小動物園		所 管 課：都市政策課
所在地	鹿屋市向江町 29 番 1 号		設置年月日：
設置目的	動物に対する知識と愛護意識を深めるとともに、市民の憩いの場を提供する		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市都市公園条例 鹿屋市都市公園条例施行規則		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	5,000 m ²
		延床面積	m ²
		《有料》	
	《無料》		
事業概要	(1) 公園の使用の許可等に関すること (2) 使用料の減免に関すること (3) 動物園の維持管理に関すること (4) 動物園の展示に関すること		

2 経営分析評価指標

① 事業収支	0 円	④外部委託費比率	9.8%
②利用料金比率	-	⑤利用者あたり管理運営コスト	387.9 円/一人
③人件費比率	72.1%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	387.9 円/一人

※ 少数点第 2 位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数		
開館時間		
事業開催		

4 利用実績

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
施設利用件数	小動物園	4,287
	計	4,287
施設利用人数	小動物園	20,045
	計	20,045
相談件数		
講座参加者数		
合 計		

5 事業収支

(単位：千円)

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 収入	研修室		
	計		
その他料金収入			
自主事業収入			
指定管理料		7, 7 7 6	7, 7 7 6
その他収入			
収入計（A）		7, 7 7 6	7, 7 7 6
事業費			
人件費		5, 1 2 7	5, 6 0 7
修繕費		2 1 6	2 2 3
通信運搬費			4 9
施設管理費		1, 5 5 3	9 7 6
印刷製本費			
光熱水費		2 2 7	1 5 9
委託料		6 5 3	7 6 1
保険料			
租税			
雑費			
管理費			
支出計（B）		7, 7 7 6	7, 7 7 5
収支（A）－（B）		0	1

指定管理者自己評価表

平成 31 年 2 月 12 日

公益社団法人

指定管理者 鹿屋市シルバー人材センター

施設名 鹿屋市小動物園

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	3・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・2・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・2・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・2・1
総合評価 (所感)	<p>定期的かつ計画的に清掃・除草等を実施し、来園者に清掃が行き届いているとして好評を得ている。学校等、遠足での団体来園の受け入れ及び中学校等の体験学習生徒の受け入れを積極的に行い、市民にとって学習の場を提供している。広報誌及びレジャー誌に掲載してPRし、集客を図っている。飼育に問題が生じた場合は獣医に相談するなどして迅速に適切な対応を行っている。尚、市主管課とは報告・連絡・相談を密接に行い、安全で適正な運営に努めている。</p>	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通じた指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。